

歯科よ何処へ

Dentistry, Quo Vadis ?

正常な咬合を構築し維持するバイオロジー研究の最前線
—不正咬合はどこまで予防できるか—

2023
12月17日(日)
10:00 ~ 17:00 (受付 9:30)

東京大学
鉄門記念講堂



—臨床家と研究者による討論会—

臨床家と研究者が交流する機会は残念ながら日常的には滅多にありません。本会は両者の発展的融合を目指して 2001 年から 24 回に渡り開催してきました。歯科医学の進歩により、「う蝕」と「歯周病」はほぼ予防ができるようになりました。最後に残る「不正咬合」はどこまで予防が可能なのでしょうか。また、そもそも「正常咬合」とはどのような生物学的裏付けのある概念なのでしょうか。このような近未来の課題について、日本のトップランナーとして名高い研究者の方々と共に考えてみたいと思います。多くの歯科関係者の方々のご参加をお待ちしております。

定員 200 名

受講費
(税・昼食込) 歯科医師 ¥15,000
歯科医師以外 ¥ 6,000
学生 ¥ 2,000

※受講費は返金は致しかねますので、ご了承ください

懇親会 参加費 ¥ 7,000
(17:30 ~)

申込み方法

下記口座にご入金いただき
(受講費 + 懇親会費)
ホームページよりお申込み
ください



お振込・お申込みの締切
12/14(木) まで

京都銀行 白梅町(はくばいちょう)支店 普通 3787964
Quo Vadis 企画会 代表 竹澤保政(クオバアデスキカクカイダイヒョウタケザワヤスマサ)

※締切以降は当日受付にて。お申込受領の連絡は省略させていただきます。領収書発行は当日受付で承ります。

お問い合わせ先 info@dentistry-quovadis.com 江本歯科医院(担当:江本) TEL.0797-87-4618

主催: Dentistry, Quo Vadis? 企画委員会

ナチュラリティースルネッサンス
正常な咬合を構築し維持するバイオロジー研究の最前線
—不正咬合はどこまで予防できるか—

午前の部

10:00 Dentistry, Quo Vadis? 前説



江本 元 先生
江本歯科医院 院長

10:30 基調講演



「希少疾患先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発」

高橋 克 先生
北野病院 歯科口腔外科 主任部長



「形態から紐解く骨細胞の機能」

上岡 寛 先生
岡山大学 矯正歯科 教授

午後の部

13:00 討論Ⅰ メカニカルストレスと歯科疾患



「力と破骨細胞・老化細胞」

高見 正道 先生
昭和大学 歯学部
歯科薬理学講座 教授



「なぜ免疫は骨を壊すのか」

塚崎 雅之 先生
東京大学 大学院
医学系研究科免疫学 特任助教

13:55 臨床例の提示



「天然歯 不正咬合を防ぐには？」

竹澤 保政 先生
たけざわ歯科医院 院長

14:40 討論Ⅱ 不正咬合はどこまで予防できるのか？



須田 直人 先生
明海大学 歯学部
形態機能成育学講座
歯科矯正学分野 教授

上岡 寛 先生

高橋 克 先生

15:50 総合討論 咬合学の確立に向けて

司会進行

竹澤 保政 先生 / 須田 立雄 先生 / 小宮山 彌太郎 先生

座 長



須田 立雄 先生
日本学士院 会員
昭和大学 名誉教授



小宮山 彌太郎 先生
ブローネマルク・
オッセオインテグレイション・
センター 院長

コメンター



瀬戸 院一 先生
総合南東北病院
口腔がん治療
センター長



川添 堯彬 先生
大阪歯科大学
理事長・学長



渡邊 誠 先生
東北大学
名誉教授



春日井 昇平 先生
東京医科歯科大学
名誉教授



吉成 正雄 先生
東京歯科大学
元教授



佐々木 啓一 先生
宮城大学
学長・副理事長